

きょういく武蔵野

もくじ

- 1面 武蔵野市学校教育計画
- 2面 武蔵野市生涯学習計画／武蔵野市図書館基本計画
- 3面 土曜学校／オリンピックウエアの寄贈／ファミリースポーツフェア／教育委員会の会議／社会教育委員の会議
- 4面 市立学校の活動の紹介（第一小学校、本宿小学校、第二中学校）

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 <http://www.city.musashino.lg.jp/cms/kyouiku/index.html>

武蔵野市学校教育計画 武蔵野市生涯学習計画 武蔵野市図書館基本計画 を策定しました。

武蔵野市教育委員会は、平成21年度に「武蔵野市学校教育計画」、「武蔵野市生涯学習計画」、「武蔵野市図書館基本計画」の三つの計画を策定しました。

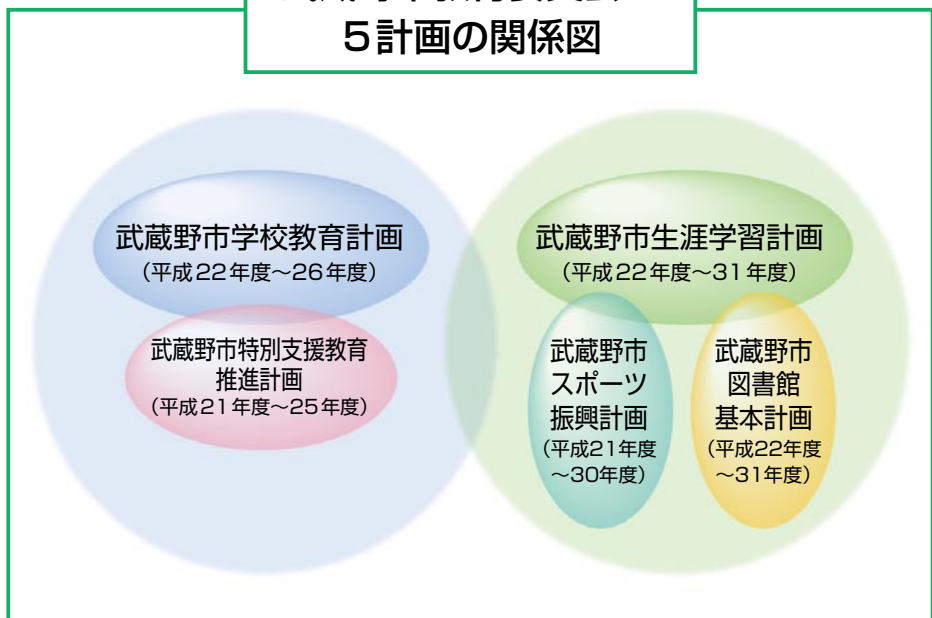
平成20年度に策定した「武蔵野市特別支援教育推進計画」と「武蔵野市スポーツ振興計画」を含め、武蔵野市の教育行政の指針となる五つの計画が揃ったこととなります。

武蔵野市の教育行政には、「学校教育」に関する施策（子どもたちに対し、確かな学力や豊かな人間性、体力など社会で生きていくための基礎を培うもの）と「生涯学習」に関する施策（生涯にわたる自発的意思に基づく学習を支援するもの）の二つの分野があります。平成21年度に策定した「武蔵野市学校教育計画」と「武蔵野市生涯学習計画」は、この二つの分野の柱となる計画です。

今後は、五つの計画に基づき、魅力あふれる武蔵野市の教育行政をめざしていきます。

今号では、「武蔵野市学校教育計画」、「武蔵野市生涯学習計画」、「武蔵野市図書館基本計画」の三つの計画について、その概要を紹介します。（「武蔵野市特別支援教育推進計画」と「武蔵野市スポーツ振興計画」については、「きょういく武蔵野第109号」で紹介しています。）

武蔵野市教育委員会の5計画の関係図



武蔵野市学校教育計画

【基本理念】

知性・感性を磨き

未来を切り拓く武蔵野の教育

次代を担う若者には、社会に強い関心を持ち、積極的にこれからの時代を切り拓いていく意欲と社会をデザインする豊かな知性や感性を身に付けることが望まれています。武蔵野市で育つ子どもたち一人ひとりが、生きる力を培い、互いに協力して、これからの時代を切り拓いていって欲しいと願っています。

子どもたちが、自然や社会の現実に触れる体験活動を通し、また、武蔵野市の豊かな文化的・教育的環境の中で知性や感性を磨き、未来を切り拓く力を培っていきけるよう、教育活動の一層の充実を図っていきます。

【概要】

平成22年度から平成26年度までの5年間を計画期間とし、「生きる力」を高める教育環境「学校と地域が協働した教育」の三つの柱のもと、武蔵野市の学校教育が行う取組を七つの基本方針と27の施策に体系化しました。

●重点的な取組

重点1 学びの基盤づくり

豊かな学びを実践していくためには、その土台となる基盤づくりが大切です。まず学びの基盤づくりに重点を置き、基礎・基本の定着を図りながら、子どもたちの資質・能力・可能性を伸ばしていきます。

- 授業改善（基礎的・基本的な知識・技能の習得）の推進
- 少人数教育の推進
- 家庭と連携した学習習慣・生活習慣の確立
- 教員研修の充実
- 教育センターの検討
- ICT機器（電子情報機器）を活用した教育の推進
- 教員用PC（パソコン）ネットワークの構築

重点2 知的好奇心を高める教育の推進

子どもたちが自ら学ぶ意欲を持ち、様々なことに興味や関心を持って取り組めるよう、知的好奇心を喚起する授業や本物に触れる授業、セカンドスクールなどによる体験活動の充実を図ります。また、地域の大学や企業などとも連携し、特色ある教育を推進します。

- 授業改善（思考力・判断力・表現力を高める指導）の推進
- 理科専科教員を小学校全校に配置
- 大学・企業との連携ネットワークづくり
- セカンドスクールの充実
- 図書館など市内施設の活用

重点3 地域と協働した学校づくり

学校と地域との良好な関係を大切にしながら、積極的に学校教育を地域に開き、学校と地域との関係をこれまで以上に充実していきます。

- 「開かれた学校づくり協議会、代表者会」の充実
- 学校支援ネットワーク体制の研究
- 情報発信の充実
- 地域と連携した安全・安心の取組の推進

【問合せ】教育企画課 ☎（60）1894

武蔵野市生涯学習計画

【基本理念】

ともに学び、つなぎあう

ひと・まち・文化

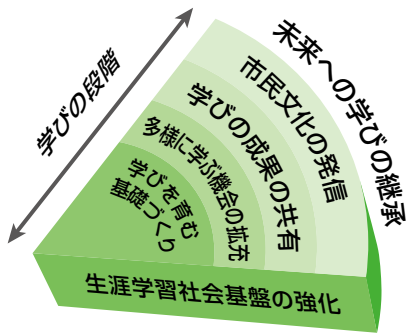
知ることに親しみ、学ぶことを求める人々の知的好奇心に応え、学びたいときに、いつでも学びはじめることができるようなきっかけづくりや環境を整備します。また、市民が学びを継続することを通して、自分づくりやまちづくり、地域に関わる人づくりができるように支援し、成熟した生涯学習社会の実現をめざします。

【概要】

平成22年度から平成31年度までの10年間を計画期間としています。基本理念を実現するため、コミュニティ、芸術文化、大学との連携施設開放、土曜学校など、これまでの生涯学習に関する取組の蓄積をもとに、左図のとおり六つの基本目標を設定しました。

「学びを育む基礎づくり」から「市民文化の発信」は、生涯における学びの段階を示しています。どこからはじめても、どこで小休止しても、誰もが学びに触れ、継続できるように、各段階で基本理念の実現を図ります。さらに、四つの学びの段階を支える「生涯学習社会基盤の強化」、未来へのメッセージを伝える「未来への学びの継承」を加えました。この基本目標のもと、45の基本施策を設定しています。

施策体系における六つの基本目標の関係図



●基本目標

1 学びを育む基礎づくり

いつでも学びたいときに学びはじめることができるような機会を充実し、人それぞれの学習活動の継続を支援します。

2 多様に学ぶ機会の拡充

年齢にとらわれない人それぞれの生き方に応じた生涯学習機会の充実・拡充に努めます。

3 学びの成果の共有

「人と人との結びつき」を基本に、学びの成果を共有したいと思う人や団体相互の活動を支援します。

4 市民文化の発信

学びをベースとした市民文化の発信をめざし、市民や団体の自律的な活動を支援します。

5 生涯学習社会基盤の強化

豊富な人的資源の活用や、五大学、NPOなどの多様な事業主体との連携により、生涯学習社会基盤の強化を図ります。

6 未来への学びの継承

普遍的な学びを通じた、精神的な豊かさを得る喜びを未来へ継承します。

●重点施策

- 武蔵野プレイスにおける機能連携
- 生涯学習関係団体活動支援の充実
- 多様な事業主体との連携推進
- 生涯学習情報の共有化
- 武蔵野らしい文化の醸成

【問合せ】生涯学習スポーツ課

☎(60)1902

武蔵野市図書館基本計画

【基本方針】

市民活動が活発であるという本市の特色や、本市が持つ様々な地域資源の存在を踏まえて、図書館の「力」や図書館資料の持つ「力」を引き出す四つの将来像を設定しました。

図書館が目指す将来像

- 1 「図書や読書の大切さと喜びを実感でき、本のあるライフスタイルを提案・創造する図書館」
- 2 「すべての人の学びを支援する図書館」
- 3 「地域住民の課題解決を支援する図書館」
- 4 「人々が交流し文化を創造する地域拠点としての図書館」

●基本施策

1 図書館施設・機能の充実

- 他の公共施設を利用した図書館機能の充実
- 既存施設の整備・改修
- 図書館情報システムの再構築

2 安心して利用出来る図書館環境の構築

- 利用者の安全性を高める施設の充実
- 個人情報とプライバシーの保護
- 危機管理体制の構築

3 質の高いサービスを支える体制整備

- 職員の人材育成
- 施設の管理・運営形態の整備
- 評価システムの構築

4 地域の情報拠点としての情報の蓄積

- 多様な情報資料の蓄積
- 市民や地域の蔵書の有効活用と資料のリサイクル

5 市民や関係機関と連携したサービスの充実

- 市民との協働
- 他の図書館施設、行政部局との連携・協力
- その他の機関との連携・協力
- 学校との連携・協力

6 図書館の活用と情報収集の支援

- 貸出・閲覧サービスの利便性の向上
- 本に親しめる環境の整備
- 市民活動支援機能の充実

7 市民の学びと課題解決の支援

- レファレンス・サービスの充実
- 学びを支える情報の収集・提供・発信
- 課題解決への支援

8 利用対象者別の図書館サービスの充実

- 一般利用者向けサービスの充実
- 児童向けサービスの充実
- ヤングアダルト向けサービスの充実
- シニア利用者に対するサービスの充実
- 来館・利用困難者に対する利便性の向上

【概要】平成22年度から平成31年度までの10年間を計画期間とし、右の「四つの将来像」を実現するため、三つの基本施策（図書館の運営に関する項目）と五つの基本施策（図書館サービスに関する項目）を設定し、それぞれ様々な施策・事業を展開していきます。

【問合せ】中央図書館 ☎(51)5145

子ども達に オリンピックの夢を

—村野コーチよりウエアを寄贈していただきました—



公式スポーツウエアを寄贈して
くださった村野さん(右)

武蔵野市在住で、バンクーバーオリンピック スキークロス チーフコーチを務めた村野友紀さんが、オリンピックで着用した公式スポーツウエアとスーツを市に寄贈してくださいました。

贈っていただいたスポーツウエアなどは、武蔵野総合体育館3階に展示しています。

【問合せ】

生涯学習スポーツ課
☎(60)1903

家族で楽しくスポーツ!

ファミリースポーツフェアを 開催しました



4月29日に、武蔵野総合体育館と武蔵野陸上競技場で、「ファミリースポーツフェア」を開催しました。

体育館には、ドッジビーやユニホック、プチテニスなどのコーナーを、陸上競技場には、ミニサッカーやグラウンドゴルフ、一輪車などのコーナーを設け、親子が様々なニュースポーツやレクリエーションゲームを体験しました。



大人も子どもも元気いっぱい!
(ユニホックの様子)

【問合せ】

生涯学習スポーツ課
☎(60)1903

★ひらめく★かんじる★かんがえる★ 楽しい学び舎 土曜学校

武蔵野市教育委員会では、学校休業日である土曜日に、小中学生に様々な体験プログラムを提供する「土曜学校」を実施しています。学校の先生や地域の団体、地域五大学などの協力を得て、理科や算数、自然体験、伝統文化、国際理解、音楽、スポーツなど、多様なジャンルの講座を開催しています。

今年度は21種類の講座の開催を予定しています。「サイエンスクラブ」や「世界を知る会」といった従来の講座に加え、次の二つの講座を新たに行いましたので紹介します。

『子ども日本文化体験』は、「茶道」「日本舞踊」「雅楽」の三つの日本の伝統文化をそれぞれ一回ずつ体験するプログラムです。初回は茶道の体験で、22名の子どもたちが参加し、お茶の話の聞いたり、お茶のお手前を行いました。2回目以降は、着物を着て日本舞踊を踊ったり、雅楽の楽器の演奏を体験しました。

『日本獣医生命科学大学・犬とのふれあい教室』は、日本獣医生命科学大学のキャンパスで開催し、犬の体や気持ちを学びました。

土曜学校への参加募集は、これからも市報やチラシでお知らせしていきます。多くの小中学生の皆さんの参加をお待ちしています。

【問合せ】生涯学習スポーツ課
☎(60)1902



茶道のお手前を体験

プログラムの詳細は「土曜学校ガイド」(<http://www.city.musashino.lg.jp/cms/guide/00/00/00/archive/93-1.pdf>)をご覧ください。

教育委員会の会議(3月~5月)

定例会を3回開催しました。主な議決事項、協議事項、報告事項は次のとおりです。

◆議決事項…学校情報システムを整備するための設備の買入れ、武蔵野市社会教育委員の委嘱、武蔵野市体育指導委員の委嘱

◆協議事項…平成22年度教育委員会各課の主要事業

◆報告事項…就学支援シートの実施状況、一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団の設立、平成22年度武蔵野市立学校児童生徒数及び学級数の状況、武蔵野プレイスの開設備状況

なお、教育委員1名の任期満了に伴い、市議会の同意を経て、山口彰子さんが教育委員に再任されました。(任期…平成22年4月1日~平成26年3月31日)

【問合せ】教育企画課 ☎(60)1894

社会教育委員の会議(3月~5月)

定例会を3回開催しました。3月に、前期委員による最後の定例会を開催し、4月に、今期の社会教育委員として、下表の11名が任命されました。

5月の定例会では、武蔵野市生涯学習計画や教育委員会の各計画、生涯学習関連主要施策、『ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス』などについて共通理解を深め、生涯学習施策の展望について議論しました。

今後は、定例会以外に市内の生涯学習関連施設の見学や、教育委員との懇談を予定しています。

また、4月17日に、東久留米市立生涯学習センターで開催された平成22年度東京都町村社会教育委員連絡協議会定期総会に出席しました。

【問合せ】生涯学習スポーツ課

☎(60)1902

今期の社会教育委員(任期:平成22年4月1日~平成24年3月31日)

氏名	職名等	氏名	職名等
川村 陶子	成蹊大学准教授	小町 友則	NPO法人武蔵野自然塾理事
菊池 威	亜細亜大学教授	白井 龍男	市立第一小学校校長
木崎 剛	武蔵野市青少年問題協議会委員	高橋 繁夫	銀青会会長
北居 有紀	武蔵野市立小中学校PTA連絡協議会	飛山 堪子	銀蹊合同会代表幹事
熊井 重彰	市立第四中学校校長	中田婦久子	武蔵野市民芸術文化協会理事
倉持 伸江	東京学芸大学講師		

(職名等は4月1日現在、敬称略五十音順)

きょういく武蔵野第111号 誤字のお詫びと訂正について

きょういく武蔵野第111号(平成22年3月15日発行)に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げ、下記のとおり訂正いたします。

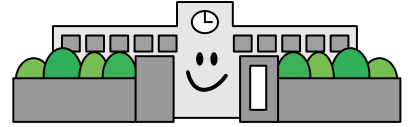
3面「未来をひらくはたちのつどい」

⑧ 実行委員の平尾信行さん → ⑨ 実行委員の平尾信之さん

むさしの

市立小中学校の様々な活動を紹介します

学校だより



第一小学校

吉祥寺本町4-17-16 ☎(22)1421

保護者・地域との積極的な連携をめざして

今年度、地域との連携をより深め、児童の地域での活動をより活性化することをめざし、学校が主体となって地区班の連絡網の細分化を行いました。具体的には、今まで各地区で一つであった連絡網を10人程度の小規模グループに分け、小回りの利く連絡方式としました。この連絡網が機能するようになると、災害時などの緊急連絡体制がより効果的となり、地域での防災に対する意識もさらに高まることが期待されます。これは、本校の学校経営計画の大きな柱の一つでもある「学校内外の危機管理体制の確立」に結びつくものです。



夏まつり・水ヨーヨーつりは楽しいな

この連絡網が常時の連絡体制へと定着した次の段階では、児童がより自主的・積極的に地域への参加を促すことが期待されます。これは、本校の学校経営計画の大きな柱の一つでもある「学校内外の危機管理体制の確立」に結びつくものです。この連絡網が機能するようになると、災害時などの緊急連絡体制がより効果的となり、地域での防災に対する意識もさらに高まることが期待されます。これは、本校の学校経営計画の大きな柱の一つでもある「学校内外の危機管理体制の確立」に結びつくものです。



盆踊り・地域の方々と一緒に！



本宿小学校

吉祥寺東町4-1-9 ☎(22)4723

「本宿らしさ」を生かした教育をめざして

本宿小学校は、吉祥寺駅の北東部を学区として東は杉並区、北は練馬区と接しています。このような都会の住宅地にありながら、広々とした校庭には春のたけのこから始まり、キウイ、ぶどう、りんご、みかんなど「実のなる木」が多く植えられ、やさしくまじめな児童が多い学校です。朝は、吹奏楽団の練習の音から始まります。朝読書に続く授業もノーチャイムなので静かです。廊下には一輪さしの花が飾られ、児童の絵があちこちに貼られています。給食室では給食の調理員さんが窓越しに子どもの顔を見ながらおいしい給食を作っています。中休みにはそのにおいがしてきてわくわくします。いつも子どもたちの笑い声が響いていて、ほんわかしたムードが感じられる学校です。地域の方々はこの雰囲気や「本宿らしさ」とよんで、代々応援してくださっています。



どうやったらうまく回るの？

昨年度からは、「社会とかわり共に考え表現する児童の育成」を重点に、社会科・生活科を中心に取り組んでいます。地域で働いている方々や地域に古くから住んでいる方々を学校にお招きして、共に学習したり、地域のあちこちを探検し友達と共に考えては表現し、表現してはまた考えるという質の高い教育をめざしています。市の奨励校発表会は10月22日、全校公開日は10月30日、はとの子発表会（劇と音楽の発表会）は11月13日です。「本宿らしさ」を肌で感じていただくためぜひご来校ください。



おもいパーティーにご招待



第二中学校

桜堤1-7-31 ☎(52)2148

生徒会歌のある、「誰からも愛される地元の学校」

温かな地域の方々を支えられ、昨年度、開校60周年を迎えました。文字通り「地域に根ざした学校」です。本校には「仲間よ」という生徒会歌があります。今から38年前（昭和47年）、生徒の中から「卒業記念に何か作ろう」という声が上がリ、全校生徒に生徒会歌の歌詞を募り、左のような「仲間よ」という詞が選ばれました。そこに曲をつけ、以来、対面式、生徒総会、離任式など学校行事の様々な場面で歌われています。



武二中の新しい伝統の一つになりました

また、本校は開校以来標準服のない学校でもありません。そこには、生徒の自主性を重んじる精神が脈々と受け継がれています。自分で考え、自分に責任をもち、進んで行動していく、そうした精神は、生徒会活動にもよく表れています。年2回、生徒会が主催するバレーボール大会「熊沢杯」が行われていますが、チーム作りから始まり、昼休みを利用したトーナメント形式の試合、そして表彰式まで企画運営のすべてを生徒たちが行っています。（優勝チームは最後に教員チームと対戦します。）

仲間よ振り返ろう
遠くの未知の空
仲間よ見上げよう
今来た道を
仲間と支え合い
共に歩むのだ
青春の道へ友と語り合い
強く大きく はばたこう



優勝チームはチーム先制（先生）攻撃と対戦！

このように、第二中学校は、開校以来「自主自立」の精神を重んじ、「誰からも愛される地元の学校」をめざして、日々歩んでいます。